保存用

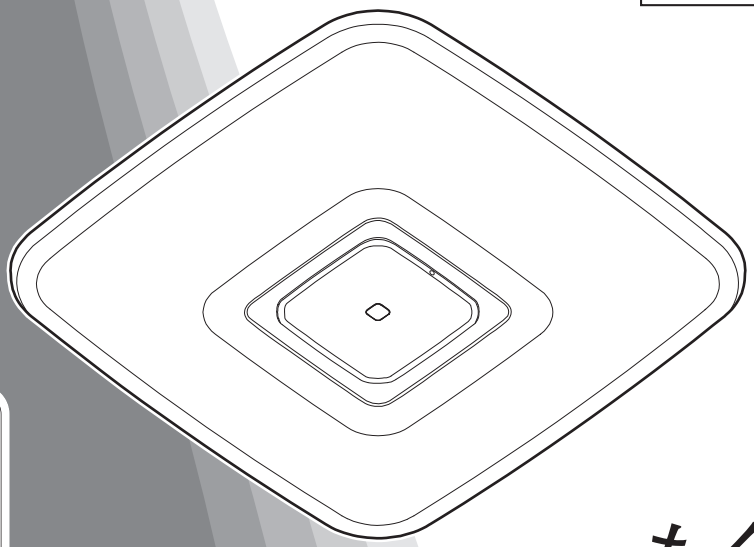
調光／調色タイプ

LEDシーリングライト

CL8DL-K1
CL12DL-K1

共通取扱説明書

保証書付き　保証書はこの取扱説明書の裏表紙についています。



もくじ

	ページ
安全上のご注意	2
各部の名称	4
取り付け	6
本体、アダプタの取り外し	9
明かりをつける	10
お手入れについて	12
保証とアフターサービス	13
故障かな？と思ったら	13
保証書	裏表紙

この商品は、海外ではご使用になれません。
FOR USE IN JAPAN ONLY

保証書付

- このたびは、お買い上げいただき、まことにありがとうございます。
- この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
- **ご使用の前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。**
- この取扱説明書はお使いになる方がいつでも見ることができるよう大切に保管してください。
- 「保証書」は、「お買い上げ日」「販売店名」の記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

IRIS OHYAMA

⚠ 安全上のご注意

安全にご使用いただくために下記の事項を必ずお守りください。

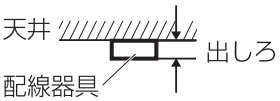
配線器具の交換、天井に引掛シーリングの取付は有資格者による工事が必要です。電気店、または工事店に依頼してください。
※一般の方の工事は法律で禁止されています。
ご使用になる前に、この**「安全上のご注意」**をよくお読みのうえ正しくお使いください。
ここに示した注意事項は、お使いになる方や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためのもので、**「警告」「注意」**の2つに分けて説明しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

⚠ 警告
誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

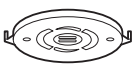
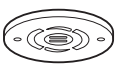
⚠ 注意
誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり、物的損害の発生が想定される内容を示しています。

図記号の意味
⃠ してはいけない「禁止」内容です。　❗ しなければならない「強制」内容です。

■配線器具の確認

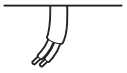


●すぐ取り付けられる配線器具

出しろが22mm				出しろが11mm	
角型・丸型引掛シーリングローゼット				埋込引掛ローゼット	
					
角型引掛シーリング	丸型引掛シーリング	フル引掛ローゼット	丸型フル引掛シーリング	埋込ローゼット（耳つき）	埋込ローゼット（耳なし）

●取り付けできない配線器具

配線だけのもの　アウトレットボックスのもの

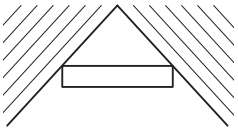


※交換には電気工事士の資格が必要です。
必ず工事店・電気店にご相談ください。

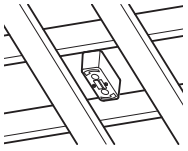
⚠ 警告

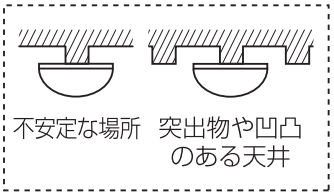
●次のような場所には取り付けない

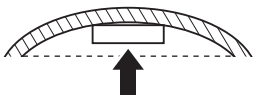
器具は天井取り付け専用です。
指定以外の場所には器具が取り付かない場合があります。
取り付いた場合でも、火災・感電・落下してけがの原因となります。

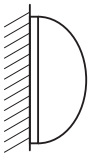

舟底天井

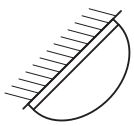
サオブチ天井

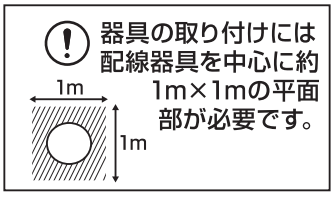

格子天井




簡単にたわむ天井

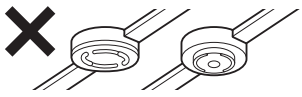

壁面

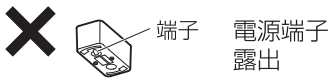

傾斜天井



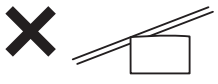
●次のような配線器具には取り付けない

火災・感電・落下してけがの原因となります。
配線器具の交換は、販売店・工事店にご依頼ください。（配線器具の交換は資格が必要です。）

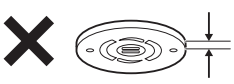

ケースウェイに取り付けている



電源端子露出


シーリングハンガー付

破損、またはグラつくもの


埋込ローゼットの出しろが10mm未満
14mm以上

角型・丸型引掛シーリングの出しろが20mm未満
24mm以上

⚠警告

器具を改造したり、部品を交換しない

器具を改造したり、部品を変更して使用しないでください。
器具落下、感電、火災などの原因になります。

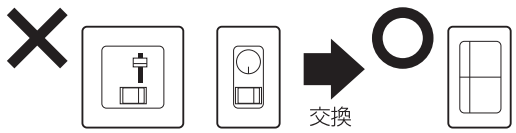
改造

調光器による調光使用はしない

破損や発煙の原因になります。

調光機能が付いた壁スイッチの場合は、一般の入切用スイッチに交換してください。

調光器



販売店、工事店に交換を依頼してください。
(壁スイッチの交換は資格が必要です。)

可燃物で覆ったり、被せたり、近づけない

器具を布や紙などの可燃物で覆ったり、被せたり、燃えやすいものを近づけたりしないでください。火災の原因になります。

可燃物

異常を感じたら速やかに電源を切る

速やかに電源を切り、お買い上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。

必ず実施

交流100Vで使用する

交流100V専用です。定格電圧以外で使用すると、火災、感電の原因になります。

必ず実施

取り付け、取りはずしや清掃のときは、必ず電源を切る

感電の原因になります。

必ず実施

⚠注意

安全上、LED光源を直視しない

目の痛みの原因になります。

直視禁止

点灯中、及び消灯直後は、器具にさわらない

高温になっていて、やけどの原因になります。

接触禁止

破損器具の使用はしない

一部破損(カバーにひびが入る、カバーが欠けているなど)しているものは使用せず、修理に出してください。落下の原因になります。

禁止

温度の高い場所で使用しない

この器具は屋内専用のため5℃～35℃の範囲で使用するように設計しています。高温で使用すると火災の原因になります。

禁止

温度の高くなるものを真下に置かない

エアコンの吹き出し口の近くに設置したり、器具の下にストーブ、コンロなどの発熱物を置かないでください。
火災や落下、器具の故障の原因になります。

禁止

薬品の使用はしない

殺虫剤やカビ取り剤などの薬品をかけないでください。
器具やカバーの変形、火災の原因になります。

禁止

屋外や湿気の多い場所で使用しない

この器具は一般屋内用器具です。屋外や雨の吹き込みを受ける場所、湿気･水気のある場所で使用しないでください。湿気の侵入による絶縁不良、感電の原因になります。

禁止

器具を水洗いしない

器具を清掃する際には、電源を切り、器具が冷えたことを確認してから、乾いた柔らかい布で拭きとるか、水か中性洗剤を薄めた水で浸した柔かい布をよく絞ってから拭いてください。器具全体に水をかけたり、水の中につけて洗うと、火災、感電の原因になります。

禁止

充電池をリモコンに使用しない

照明器具の操作ができない場合があります。

禁止

年に1回は自主点検を実施する

設置して8～10年経つと、外観に異常がなくても劣化は進行します。

年に1回は自主点検を実施してください。点検せずに長時間使用を続けると、まれに、発煙･発火･感電などの原因になります。(13ページ参照)

※使用条件：周囲温度30℃、１日10時間点灯、
年間3,000時間点灯した場合。
(JIS C8105-1解説による)

必ず実施

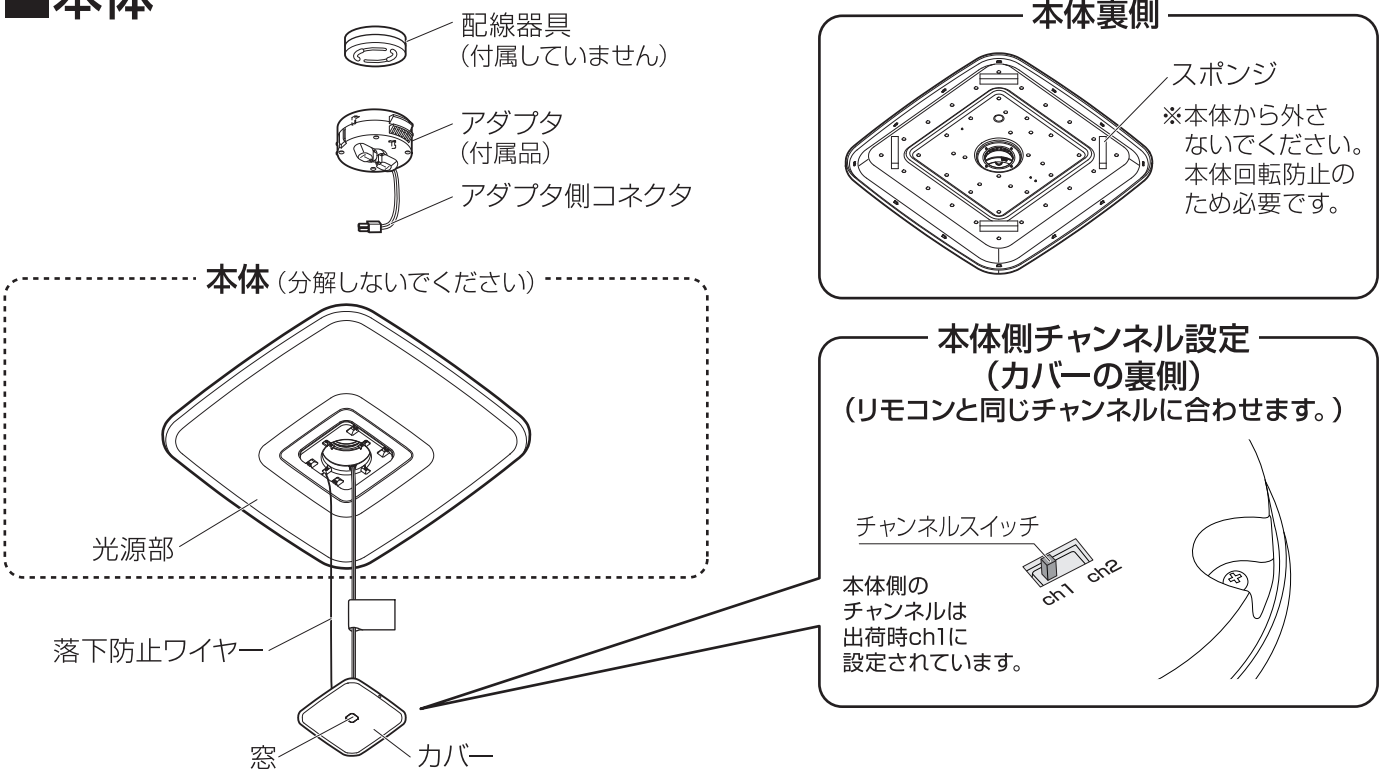
お願い

- ラジオ、ワイヤレス方式の機器は、なるべく照明器具から離してご使用ください。雑音が入る場合があります。
- きわめて近くにあるリモコン機器 (エアコンなど) の、リモコンが動作しにくくなることがあります。
- この器具はリモコンで消灯しても、約0.5Wの電力を消費しております。節電のためにも、長期間使用しない場合は、壁スイッチを切ってください。

各部の名称

●組み立てる前に下記の部品がすべてそろっていることをお確かめください。
●表記以外の部材は梱包材です。

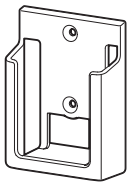
■本体



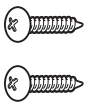
■付属品

●リモコン：1台（操作方法は10ページ参照）

●リモコンホルダー：1個



●木ネジ：2本

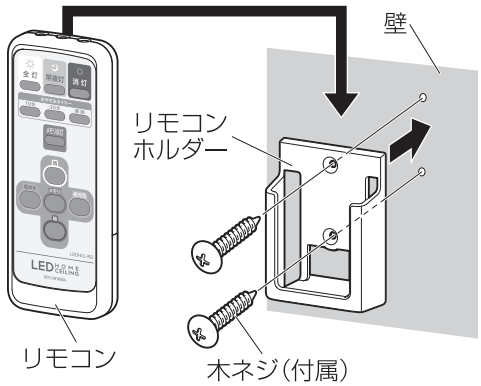


●単4形乾電池：2本
※動作確認用

■リモコンホルダー

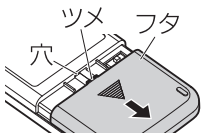
リモコンの紛失防止のため、リモコンホルダーを壁に取り付け、壁掛け収納が出来ます。

※リモコンは器具に向けて操作してください。

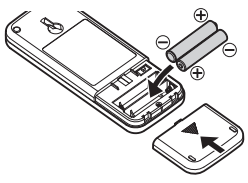


■乾電池の入れかた

1、裏面のカバーを軽く押さえながら手前に引く



2、表示にあわせて＋－を間違えないように乾電池をいれ、ツメの位置を確認してカバーを閉める



●電池の寿命は新品のアルカリ電池をご使用頂いた場合で約1年です。付属の電池は動作確認用なので、上記より早く消耗する場合があります。
●電池を交換するときは、2本とも新品のアルカリ乾電池に交換してください。

■リモコンボタンについて

①全灯ボタン
電源をONし、白色(自然な明かり)で全灯します。
一番明るい点灯モードになります。

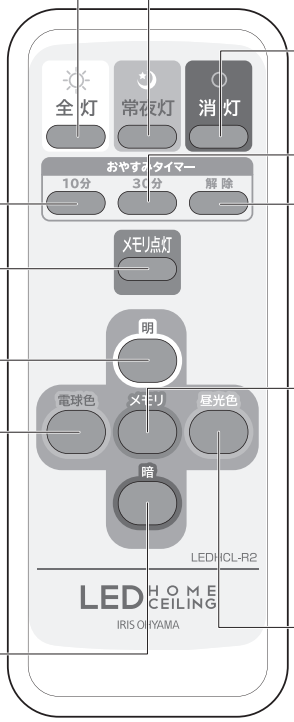
④おやすみタイマー設定ボタン　10分
ボタンを押してから約10分で徐々に消灯します。

⑫メモリ点灯ボタン
記憶したお好みの明かりを再現点灯します。

⑦調光ボタン[明]
明かりを一段階明るくします。

⑨調色ボタン[電球色]
明かりを電球色(暖かな明かり)に調色します

⑧調光ボタン[暗]
明かりを一段階暗くします。



②常夜灯ボタン
常夜灯を点灯させます。

③消灯ボタン
明かりを消灯させます。

⑤おやすみタイマー設定ボタン　30分
ボタンを押してから約30分で徐々に消灯します。

⑥おやすみタイマー解除ボタン
おやすみタイマーを解除します。

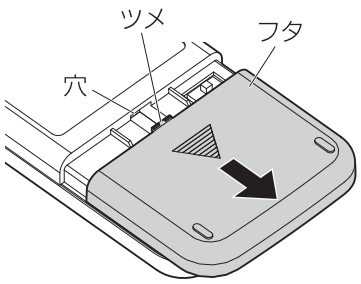
⑪メモリボタン
調光・調色ボタンで設定したお好みの明るさを記憶します。

⑩調色ボタン[昼光色]
明かりを昼光色(さわやかな明かり)に調色します。

■チャンネル切り替えについて

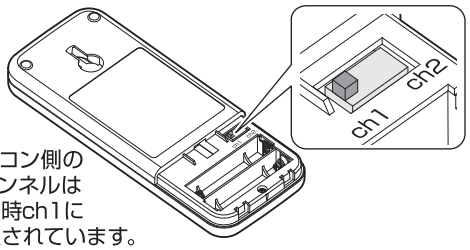
リモコン側チャンネル切り替えスイッチは、リモコン裏面カバー内にあります。

1、裏面のカバーを軽く押さえながら手前に引く



2、チャンネル切り替えスイッチを操作する器具と同じチャンネルに設定する

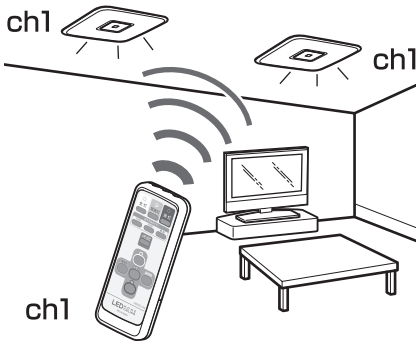
（本体チャンネル設定　4ページ参照）



リモコン側のチャンネルは出荷時ch1に設定されています。

複数の器具を1つのリモコンで操作する場合

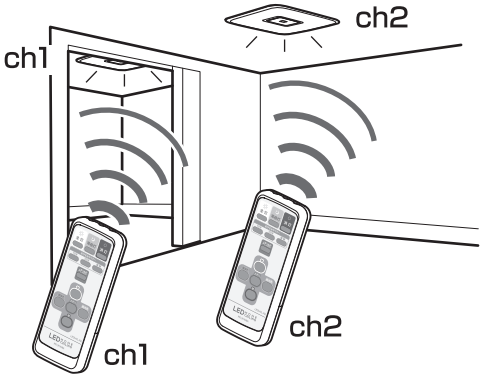
操作する器具とリモコンを同じチャンネルに設定します。



※器具間の距離やリモコン操作時の方向によっては同時に点灯しない場合があります。

近くの器具を別々のリモコンで操作する場合

隣接する器具のチャンネルを別に設定することでそれぞれ対応するリモコンでのみ操作することができます。



取り付け

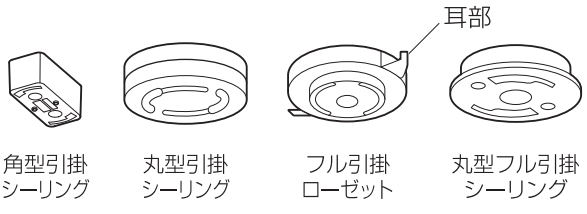
安全のため、必ず電源を切ってから行ってください。

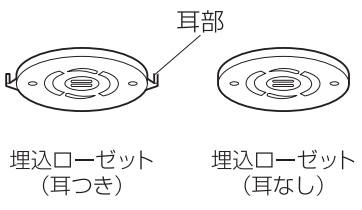
1、天井についている配線器具（引掛シーリング）を確認する

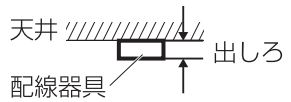
下図のような配線器具にはすぐに取り付けできます。

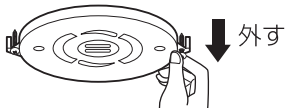
⚠注意　高所での作業になりますので、足元の安全を確保して行ってください。

天井からの出しろが22mm	天井からの出しろが11mm
角型、丸型引掛シーリングローゼット	埋込引掛ローゼット









※ローゼットの耳部にネジが付いている場合は、ネジを外してから器具を取り付けてください。

※上図以外の配線器具、または配線器具が無い配線だけのものは取り付けができません。
　電気店、または工事店に依頼してください。
※一般の方の工事は法律で禁止されています。

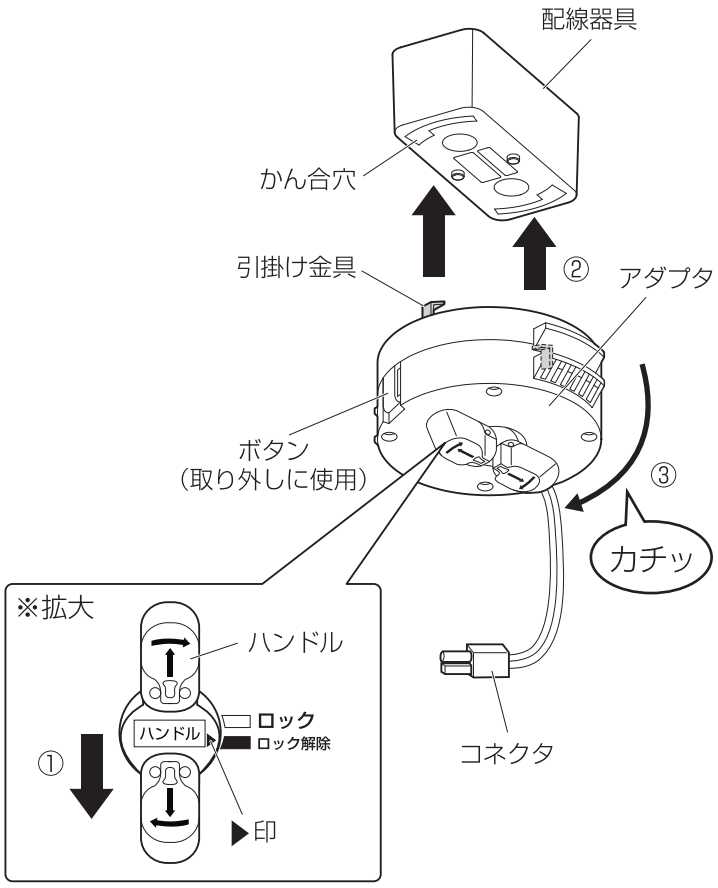
2、アダプタを取り付ける

①アダプタのハンドルをスライドさせて▶印を「ロック解除」の位置（赤色）に合わせてください。

②配線器具のかん合穴にアダプタの引掛け金具を差し込んでください。

③アダプタを右に「カチッ」と音がなるまで回してください。

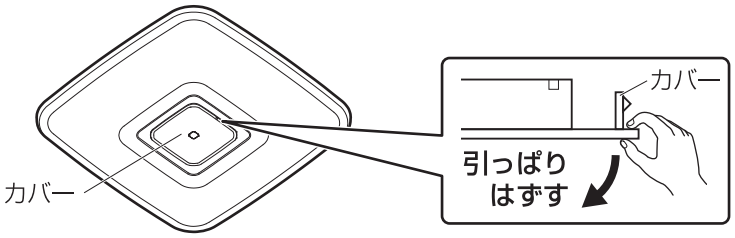
④アダプタの取り付け後、ボタンを押さずに左に回し、外れないことを確認してください。



⚠警告　アダプタは確実に取り付けてください。落下する恐れがあります。

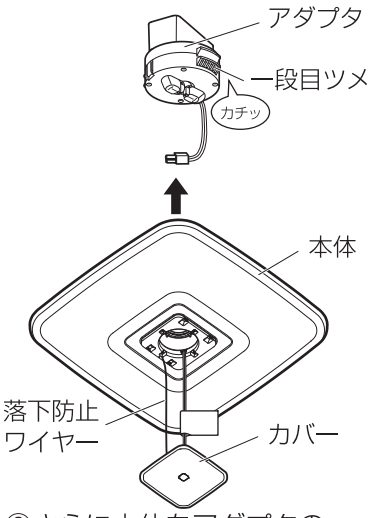
3、本体を取り付ける

カバーの○印側のフランジ部を持って
引っぱり外してください。



配線器具の出しろが22mm

①本体をアダプタの一段目ツメに「カチッ」と音がするまで押し上げてください。



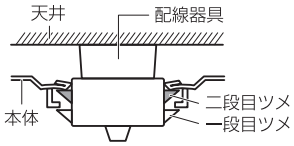
⚠警告

本体取り付け時にアダプターのハンドルを回さないでください。本体が落下し、ケガや本体破損の原因になります。

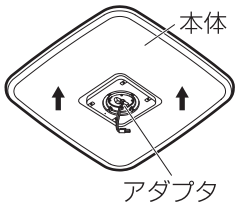
②さらに本体をアダプタの二段目のツメに引っ掛け、「カチッ」と音がするまで押し上げてください。

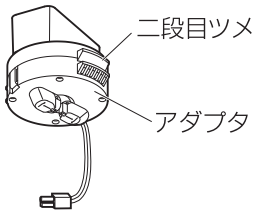
アダプタの本体取り付け位置

〈横から見た図〉



二段目ツメにかかるように押し上げる

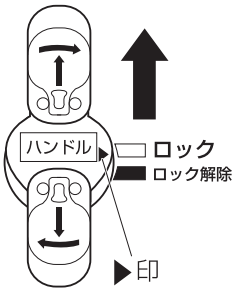




③アダプタのハンドルをスライドさせて▶印を「ロック」の位置(青色)に合わせてください。

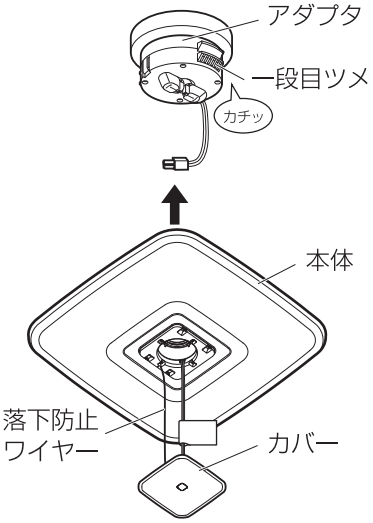
⚠注意

本体がななめになっていたり、ツメに確実にかかっていない場合はロックができません。



配線器具の出しろが11mm

①本体をアダプタの一段目ツメに「カチッ」と音がするまで押し上げてください。

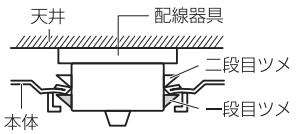


⚠警告

本体取り付け時にアダプターのハンドルを回さないでください。本体が落下し、ケガや本体破損の原因になります。

アダプタの本体取り付け位置

〈横から見た図〉

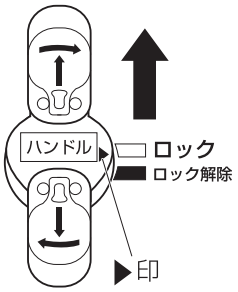


一段目ツメにかかるように押し上げる

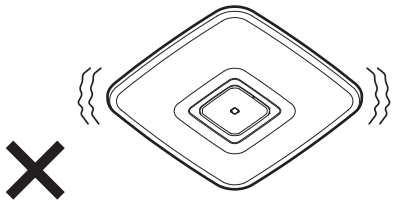
②アダプタのハンドルをスライドさせて▶印を「ロック」の位置(青色)に合わせてください。

⚠注意

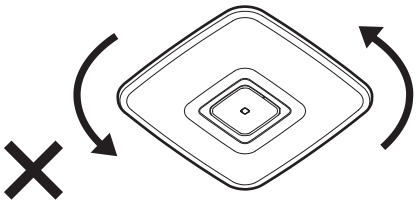
本体がななめになっていたり、ツメに確実にかかっていない場合はロックができません。



※本体が下図の状態の場合は正しく取り付けられていないため、もう一度確認をしてください。



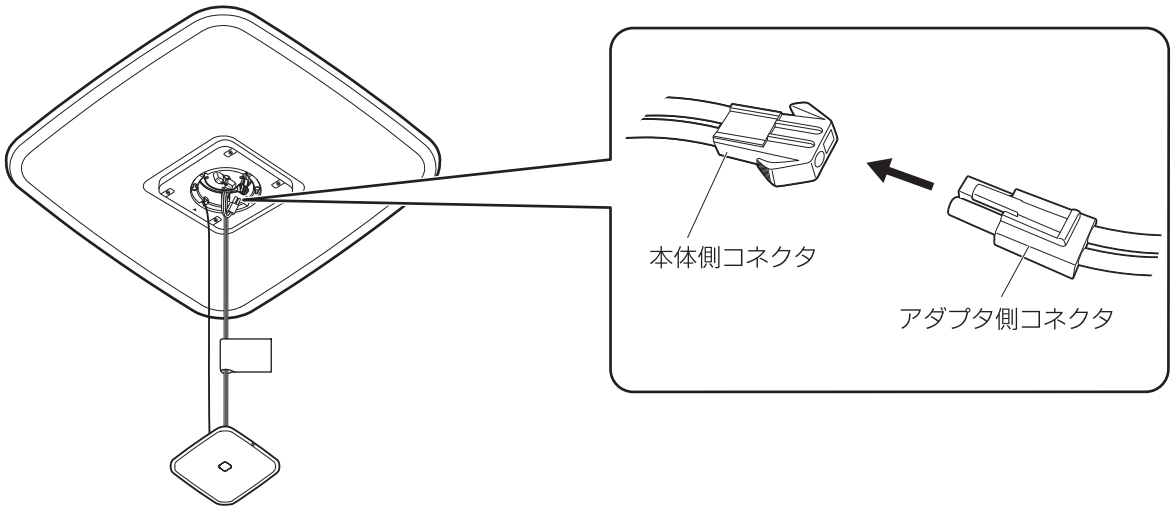
本体がグラつく



本体が簡単に回転する

4、コネクタを接続する

アダプタ側コネクタと本体側コネクタを差し込んでください。



5、本体側のチャンネルスイッチを操作するリモコンと同じチャンネルに合わせる

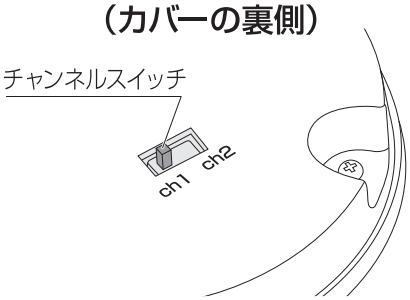
※出荷時は、本体側もリモコン側もch1に設定されています。

リモコンチャンネル

本品を2台使用する際は、同じチャンネルにする事で1つのリモコンで2台の器具を操作できます。

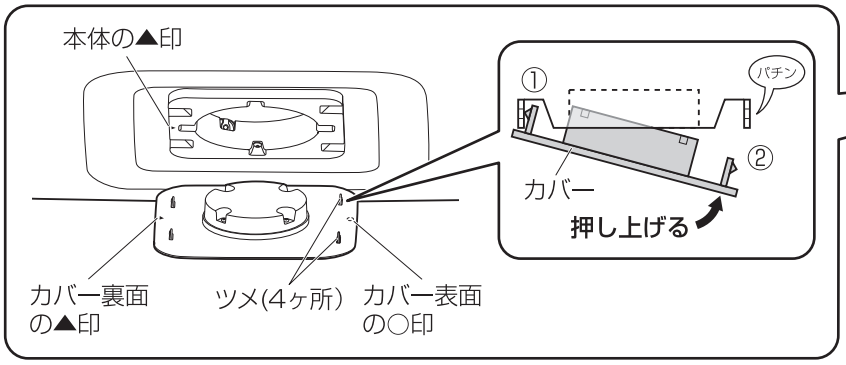
- ●本品を1台使用する際はそのままご使用ください。ch1の設定でご使用できます。
- ●本品を2台別々に使用する際は、1セットのリモコンはch1に、別の1セットはch2に設定してください。
- ●本品を2台以上使用する際は、同じチャンネルにすることで、1つのリモコンで全ての器具を操作できます。

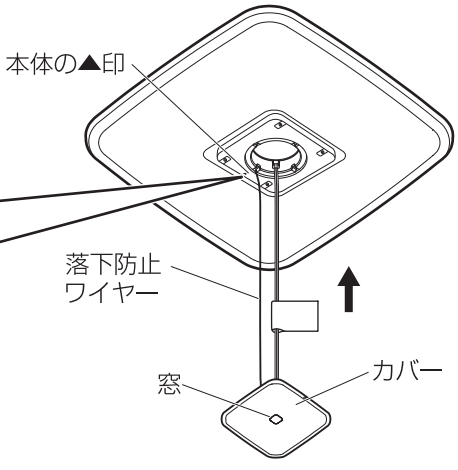
本体側チャンネル設定（カバーの裏側）



6、カバーを取り付ける

①カバー裏面の▲印側のツメと本体の▲印側の引っかけ部を合わせる。
②▲印側のツメを押し合わせながら、カバー表面の○印側を「パチン」と音がなるまで押し上げてください。

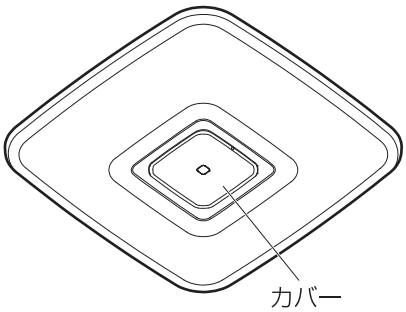




⚠警告 カバーは確実に本体に取り付けてください。落下してけがの恐れがあります。

⚠注意 カバーを取り付ける際は、ケーブルや落下防止ワイヤーをはさみこんでいないか確認してください。断線や器具破損の原因になります。

※取り付け後、使用した際に異常が発生した場合は、電源を切って、取り付けなおしてください。
（壁スイッチを切る、または壁スイッチがない場合は、電源コネクタを一度外して、取り付けなおしてください。）

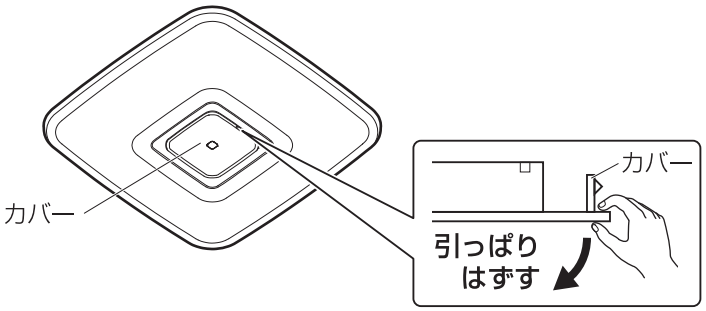


本体、アダプタの取り外し

⚠警告　必ず電源スイッチを切ってください。消灯直後は本体や器具が高温になっています。
確実に冷えたことを確認してから、取り外してください。

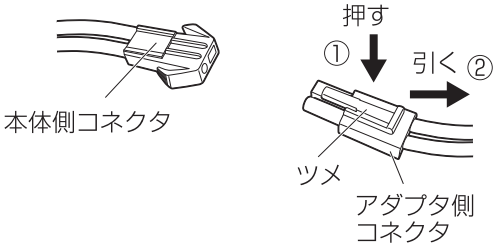
1、カバーを外す

カバーの○印側のフランジ部を持って引っぱり外してください。



2、コネクタを外す

①アダプタ側のコネクタのツメを押しながら、
②本体側コネクタから引いて外してください。

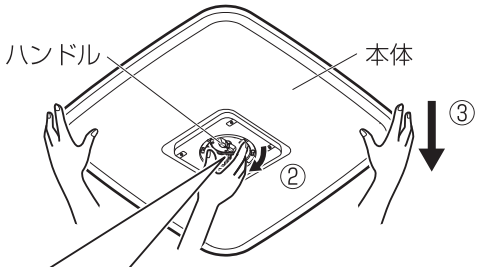


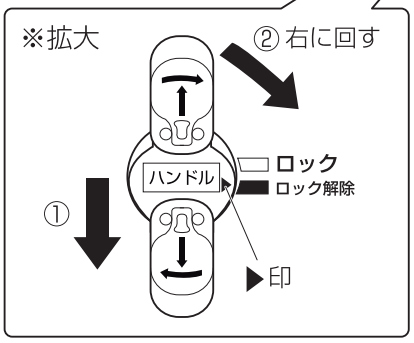
3、本体を外す　大人2人で作業

①アダプタのハンドルをスライドさせて▶印を「ロック解除」に合わせてください。

②必ず大人2人で行い、1人が両手で本体を支えながら、もう1人がアダプタのハンドルを右に回してください。

③本体を外してください。





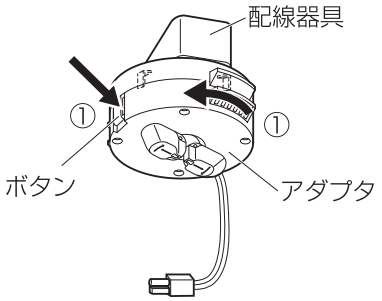
⚠注意

本体を外す時は、必ず大人2人で行ってください。
器具の落下によるけがや破損の原因となります。

4、アダプタを外す

①アダプタの側面にある黒いボタンを押しながら、アダプタを左に回して外してください。

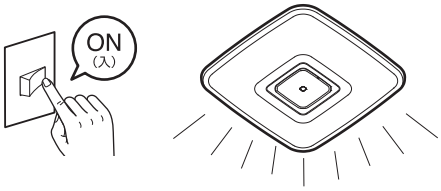
※ボタンを押さずに強く回すと、破損します。



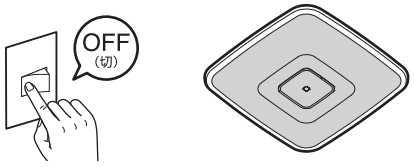
明かりをつける

■壁スイッチで明かりをつける

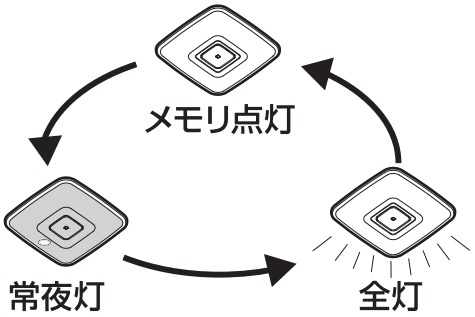
壁スイッチON：再現点灯
最後にリモコンで操作した明かりで点灯します。



壁スイッチOFF：消灯
消灯します。



壁スイッチで点灯状態を切り替える※1
短く（1秒以内）スイッチを切→入することで点灯状態を切り替えることができます。



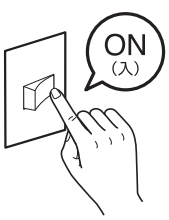
⚠ 注意

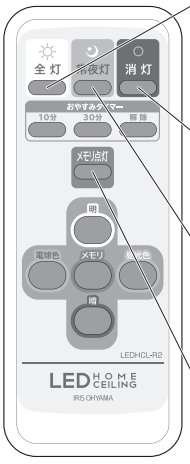
- ●1個の壁スイッチで2台以上の器具を操作することはおやめください。同時に切り替わらない場合があります。
- ●壁スイッチをONにしても点灯しない場合は、壁スイッチを短く（1秒以内）操作して点灯状態を切り替える（※1）か、壁スイッチをONにしてリモコンで点灯してください。

■リモコンで明かりをつける

リモコンで明かりをつける場合には、壁スイッチをONの状態にしてください。

壁スイッチを
「ON」にする



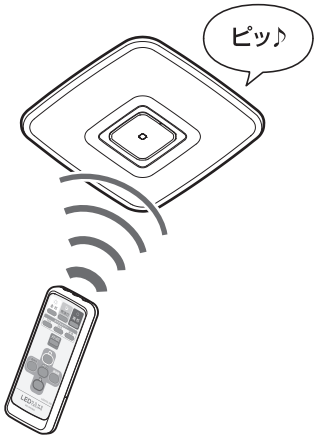


全灯ボタン
一番明るい状態で
点灯します。

消灯ボタン
明かりを消します。

常夜灯ボタン
常夜灯が点灯します。

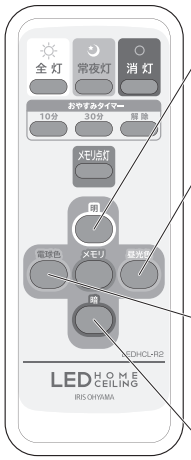
メモリ点灯ボタン
記憶させているお好みの
明るさで点灯します。



リモコンを本体に向けて
ボタンを操作します。
信号を受信すると、本体
から「ピッ♪」という音が
します。

■明るさや色(光色)を変える

シーリングの明るさや色を調節し、お部屋の明るさを調節します。



調光ボタン[明]

明るさが一段階ずつ明るくなります。

調色ボタン[昼光色]

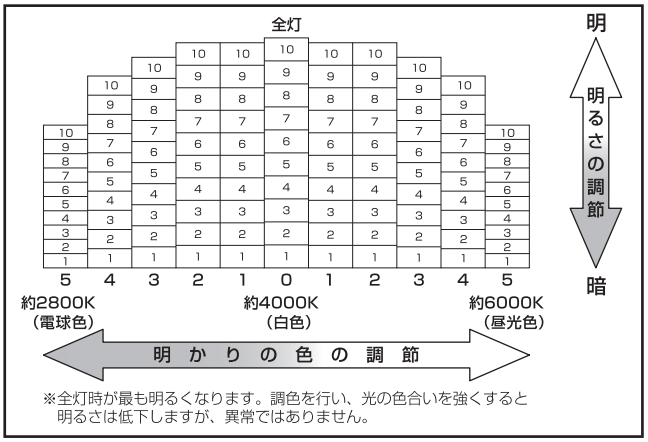
光の色が一段階ずつ昼光色
(さわやかな色)に近づきます。

調色ボタン[電球色]

光の色が一段階ずつ電球色
(暖かみのある色)に近づきます。

調光ボタン[暗]

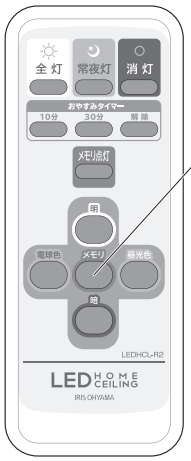
明るさが一段階ずつ暗くなります。



※全灯時が最も明るくなります。調色を行い、光の色合いを強くすると明るさは低下しますが、異常ではありません。

■明るさを記憶させる(メモリ)

調光ボタン、調色ボタンで設定した明るさを、メモリに記憶させることができます。



メモリボタン

メモリボタンを押して、お好みの明かりを記憶させます。

記録させた明かりは、メモリ点灯ボタンを押したり、壁スイッチで明かりを切り替えると再現できます。

※常夜灯はメモリに記憶させることができません。

リモコンでシーリングライトを操作すると、その明かりがシーリング本体に記憶されます。
壁スイッチをOFF→ONした時には、最後にリモコンで操作した明かりが再現されます。

■おやすみタイマーを使う

おやすみタイマー設定ボタン　10分

おやすみタイマー設定ボタン　30分

おやすみタイマー設定ボタン10分、おやすみタイマー設定ボタン30分を押すと、おやすみタイマーを設定することができます。

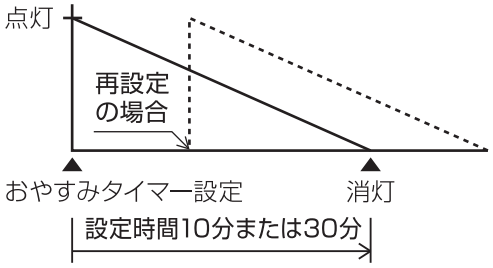
おやすみタイマーを設定すると、明かりが徐々に暗くなり消灯します。
おやすみタイマーの時間を延長する場合は、もう一度おやすみタイマー設定ボタンを押してください。
おやすみタイマー設定前の明るさに戻り、設定された時間で徐々に消灯します。

おやすみタイマー解除ボタン

おやすみタイマー解除ボタンを押すと、おやすみタイマーは解除されます。

おやすみタイマー以外のボタン(調光ボタン、常夜灯ボタンなど)を押してもおやすみタイマーは解除されます。

〈おやすみタイマーの動作イメージ〉

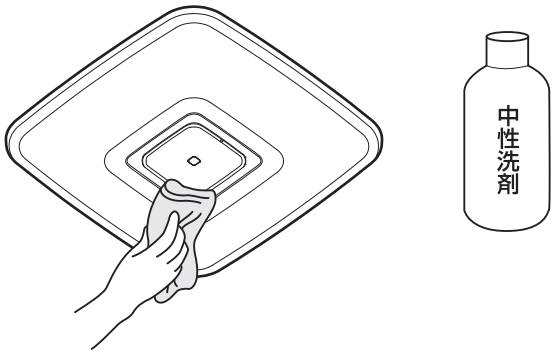


●常夜灯点灯時は、おやすみタイマーを使うことができません。
●おやすみタイマーで消灯させると、本体は消灯状態を記憶します。
再点灯させる場合は、壁スイッチを短く(1秒以内)切り替える(10ページ参照)か、リモコンで点灯してください。

お手入れについて

※必ず電源を切ってください。感電事故の原因となります。消灯直後は本体や器具が高温になっています。 確実に冷えたことを確認してから掃除をしてください。
※照明器具が汚れていると暗くなります。電気代は変わらないので、明るく安全に使用していただくため、定期的に清掃することをお勧めします。

1、柔らかい布を、水で薄めた中性洗剤に浸し、よく絞ってから汚れを拭き取る。



2、汚れ落ちを確認後、洗剤分を拭き取る。

水を固く絞った布で完全に拭き取ってください。

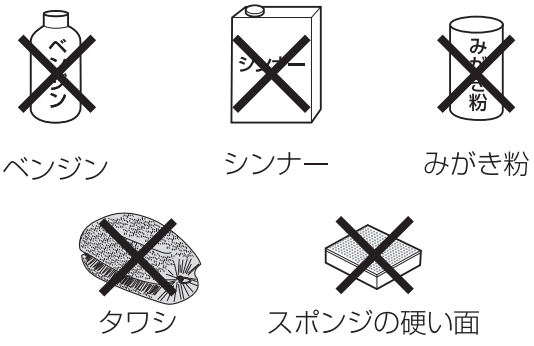
3、仕上げに、乾いた柔らかい布で、水分を完全に拭き取る。

⚠注意

器具本体に水をかけたり、水の中につけて洗うことは絶対におやめください。
火災、感電の原因になります。

●リモコンの送信部分は定期的に汚れを拭き取ってください。
汚れでリモコンが効きづらくなります。

次のものは使用しない



■ご使用上に関するお知らせ

●LED光源にはバラツキがあるため、同じ型式･形状の商品でも商品ごとに発光色、明るさが異なる場合があります。
●照射距離が近い場合、照射面で光ムラがでることがあります。
●この器具は、LED光源が内部に組み込まれているため、LED光源の交換はできません。
●停電復帰時や、予期せぬごく短時間の停電が発生した場合、点灯状態が変わる場合があります。

■仕様

品番	消費電力（器具）	器具光束	定格電圧	定格周波数	待機電力	サイズ	本体重量	設計寿命
CL8DL-K1	最大点灯時（全灯）:42W	3800lm（全灯時）	AC100V	50/60Hz	0.5W	□640×109	約3.7kg	40,000時間
	最小点灯時（1段階）:6W							
CL12DL-K1	最大点灯時（全灯）:54W	5000lm（全灯時）					約3.8kg	
	最小点灯時（1段階）:5W							

※商品の仕様は予告なく変更することがあります。

保証とアフターサービス

必ずお読みください。

■保証期間

保証期間は、お買上げ日より1年間です。
24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間使用の場合は、上記の半分の保証期間となります。
無料修理保証期間中に故障が起きた場合は、保証書またはお買上げ日を特定できるものをご提示の上、お買上げの販売店に修理をご依頼ください。

■保証期間経過後の修理

お求めの販売店にご相談ください。修理により製品の機能が維持できる場合には、ご要望により有料にて修理致します。

■補修用性能部品の保有期間について

当社はこの製品の補修用性能部品を製造打ち切り後、最低6年間保有しています。
性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■アフターサービスについてご不明な点は

お買上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。

■長期ご使用の場合は商品の自主点検をおすすめします。

- ●スイッチを入れても、ときどき点灯しないことがある。
- ●本体や配線部品を動かすと点滅する。
- ●こげくさい臭いがする。
- ●点灯時に漏電ブレーカーが動作することがある。
- ●器具取付部などに変形、ガタツキ、ゆるみなどがある。
- ●器具カバーや本体に破損がある。

ご使用を中止してください

故障や事故の防止のため電源を切り、必ず販売店や電気工事業者に点検をご依頼ください。
左記以外の不具合がある場合も、販売店やアイリスコールにお問い合わせください。

故障かな？と思ったら

使用中に異常が生じた場合は、修理を依頼される前に本書をよくお読みのうえ、下記の点を確認してください。

状　態	考えられる原因	処　置
リモコンで照明器具が操作できない	リモコンの電池が正しく入っていない。	電池を正しく入れてください。
	リモコンの電池が消耗している。	新しい電池に交換してください。
	照明器具とリモコンのチャンネルが合っていない。	照明器具とリモコンのチャンネルを合わせてください。（4、5ページ参照）
照明器具が点灯しない	壁スイッチがOFFになっている。	壁スイッチをONにしてください。
	コネクタが接続されていない。	コネクタを確実に接続してください。（8ページ参照）
調色すると暗く感じる	光の色合いによって、最大の明るさは異なります。全灯時を100%とすると、電球色、昼光色へ最も調色した時は最大値が約60%の明るさとなりますので故障ではありません。	
リモコン操作していないのに明かりが勝手に変化する	工場出荷時の試験点灯モードになっている。	リモコンの消灯ボタンを6回連続で押し、試験モードを解除してください。
壁スイッチをONしても点灯しない	本体が「消灯」状態になっている。	壁スイッチを短く（1秒以内）操作して点灯状態を切り替えるか、壁スイッチをONにしてリモコンで点灯してください。（10ページ参照）
調光・調色が連続で変化しない	調光及び調色の操作はボタン長押しによる連続操作はできません。1段階ごとにボタン操作を行ってください。	

それでも解決できないときは・・・・ ご購入の販売店、またはアイリスコールにお問い合わせください。

⚠警告　ご自分での分解・修理・改造はおやめください。

MEMO

MEMO

LEDシーリングライト　CL8DL-K1／CL12DL-K1　保証書

本書はお買上げ日から下記期間中に故障が発生した場合には、下記の保証規定により
無料修理を行うことをお約束するものです。

お買い上げ日 ※　　年　　月　　日		保証期間　お買上げ日より：1年間 ただし消耗部品は除く
お客様	ご芳名	
	ご住所　〒 電話番号（　　）　　-	
※ 販売店	住所・店名 電話番号（　　）　　-	

当商品の保証書にご記入されたお客様の個人情報は、商品の修理・交換の商品発送のみに使用し、それ以外に使用したり第三者に提供することは一切ございません。

販売店さまへ　※印欄は必ず記入してお渡しください。

保証規定

1. 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った正常な使用状態で故障及び損傷した場合には、弊社が無料修理致します。お買い上げの販売店にご依頼ください。
2. 保証期間内に故障して無料修理をお受けになる場合には、商品と本書をご持参、ご提示の上、お買い上げの販売店にご依頼ください。
3. 保証内容は無料修理（製品に限る）のみとさせて頂きます。その他の保証は致しかねます。
4. 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
   ①使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
   ②お買い上げ後の落下等による故障及び損傷
   ③火災、地震、その他の天災地変による故障及び損傷
   ④納品後の移動、輸送又は什器備品等との接触による故障及び損傷
   ⑤本書の提示がない場合
   ⑥本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、或いは字句を書き替えられた場合
5. 本書は日本国内においてのみ有効となります。
6. 本書は再発行致しませんので紛失しないよう大切に保管してください。

アイリスオーヤマ株式会社
〒980-8510　仙台市青葉区五橋２丁目１２番１号
ホームページ　http://www.irisohyama.co.jp/
お問い合わせはお気軽にアイリスコールに
アイリスコール　受付時間 9:00～17:00
0120-311-564

050513-OKW-WAN-01
P210613-GTO-MEN-01